

# 平成 27 年度市民意識調査結果の概要

及び

調査に関わる総合計画 基本計画 2013 の指標の進捗

平成 28 年 2 月

岐阜市

## 【目次】

<b>1 調査の概要</b> .....	1
(1) 調査目的	
(2) 調査期間	
(3) 調査対象	
(4) 調査方法	
(5) 回収状況	
(6) 回答者属性に関する調査結果の概要	
<b>2 主要な設問に関する調査結果の概要</b> .....	3
・ 生活満足度（設問 1）	
・ 幸福度（設問 32）	
・ 岐阜市民としての誇り（設問 31）	
・ 岐阜市の魅力（設問 30）	
・ 定住意向（設問 63）	
<b>3 意識や行動に関する設問の調査結果の概要</b> .....	8
・ 健康状態の満足度（設問 2）	
・ 将来への不安（設問 4）	
・ 食事をおいしく食べる（設問 26）	
<b>4 岐阜市のイメージに関する設問の調査結果の概要</b> .....	9
・ 岐阜市のイメージ同士の比較（設問 33～61）	
<b>5 平成 25・26 年度調査結果との比較</b> .....	10
<b>6 調査に関わる岐阜市総合計画 基本計画 2013 の政策における指標</b> .....	13

## 1 調査の概要

### (1) 調査目的

「岐阜市総合計画(ぎふ躍動プラン・21)基本計画 2013」(計画期間:2013(平成 25)年度～2017(平成 29)年度)では、心の豊かさの追求を掲げ、市民の心の豊かさを表す指標等を示し、これらを定量的かつ定期的に測定し、その結果に基づき、より現実的な政策展開を図っていくとしている。

そこで、計画に掲げた指標の進捗を把握するとともに、市民の意識や行動等を多面的に把握するための調査を「市民意識調査」として、平成 25 年度より実施している。

また、本調査の結果を今後の政策の立案等に活用することで、だれもが心の豊かさを実感できるまちの実現を図っていくこととしている。

### (2) 調査期間

平成 27 年 11 月 24 日(火)～12 月 7 日(月)《2 週間》

※12 月 10 日(木)に礼状兼督促状を発送。

### (3) 調査対象

満 15 歳以上の住民基本台帳登録者(中学生を除く)

### (4) 調査方法

住民基本台帳より対象者 3,000 人を単純無作為抽出した上で、調査票を郵送し、記入後、返送してもらう方法で実施した。

#### 本報告書概要の留意事項

- ・ 各設問の n は有効回答数を表している。なお、各選択肢の比率は n を 100%として算出している。
- ・ 各選択肢の比率はすべて百分率で表し、小数点第 2 位を四捨五入して算出しているため、すべての選択肢の比率の合計が 100%とならない場合がある。
- ・ 不適切な回答(単数回答のところに複数回答しているなど)については、原則として無回答として処理しているが、回答者の意思が読み取れるものは、できる限り反映させて処理している。
- ・ 調査票の表現については、趣旨が変わらない程度に見やすく簡略化して示している場合がある。

### (5) 回収状況

発送数	回収数	無効数	有効回収数	有効回収率
3,000	1,669	4	1,665	55.5%

※ 無効は白紙回答

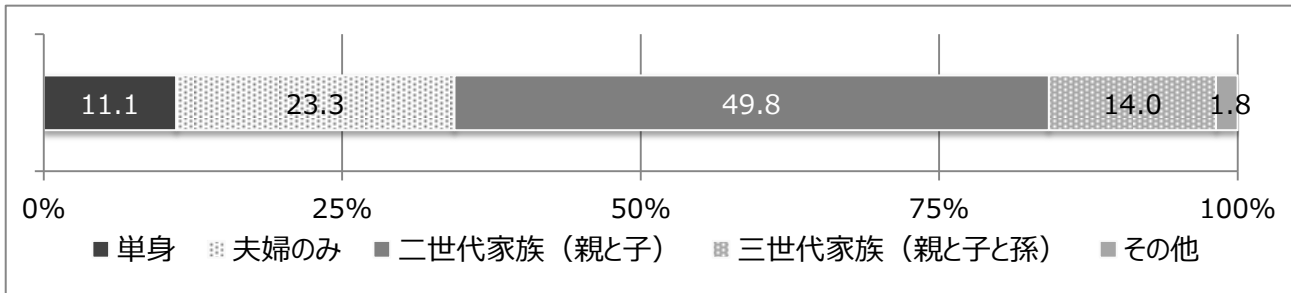
※ これまでの調査の回収状況:

平成 25 年度:発送数 3,000、有効回収数 1,674、有効回収率 55.8%

平成 26 年度:発送数 3,000、有効回収数 1,653、有効回収率 55.0%

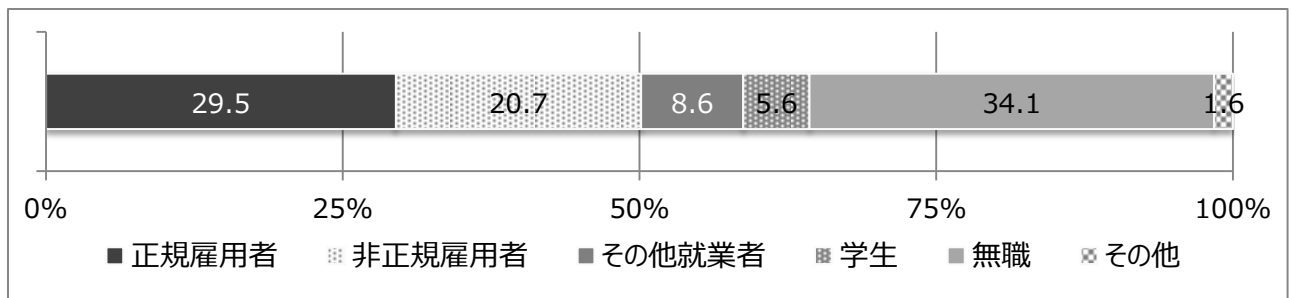
## (6) 回答者属性に関する調査結果の概要

### 家族構成（同居） n=1,591



家族構成をみると、「二世世代家族（親と子）」(49.8%)の比率が最も高く、次いで、「夫婦のみ」(23.3%)となった。

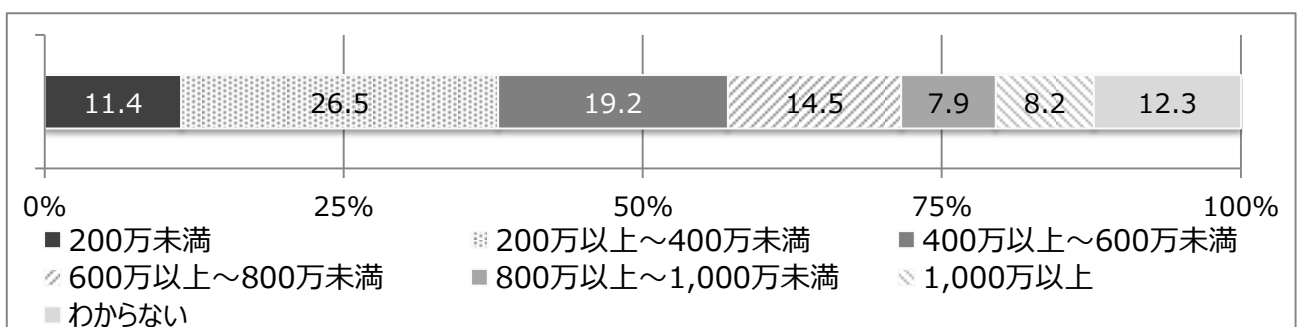
### 職業別構成 n=1,526



職業別構成をみると、「無職」(34.1%)が最も高く、次いで、「正規雇用者」(29.5%)、「非正規雇用者」(20.7%)となった。

※職業別構成の定義:「正規雇用者」は会社員・役員、公務員など。「非正規雇用者」は派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど。「その他就業者」は会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など。「学生」は大学生、専門学校生、高校生など。「無職」は専業主婦(主夫)、年金生活者、失業中の方などを指す。

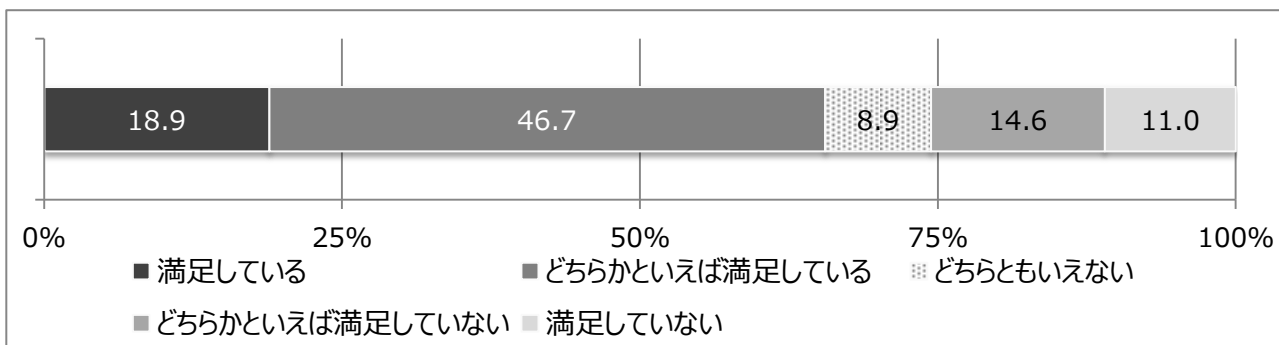
### 世帯収入別構成 n=1,546



世帯収入別構成をみると、「200 万以上～400 万未満」(26.5%)が最も高く、次いで、「400 万以上～600 万未満」(19.2%)となった。

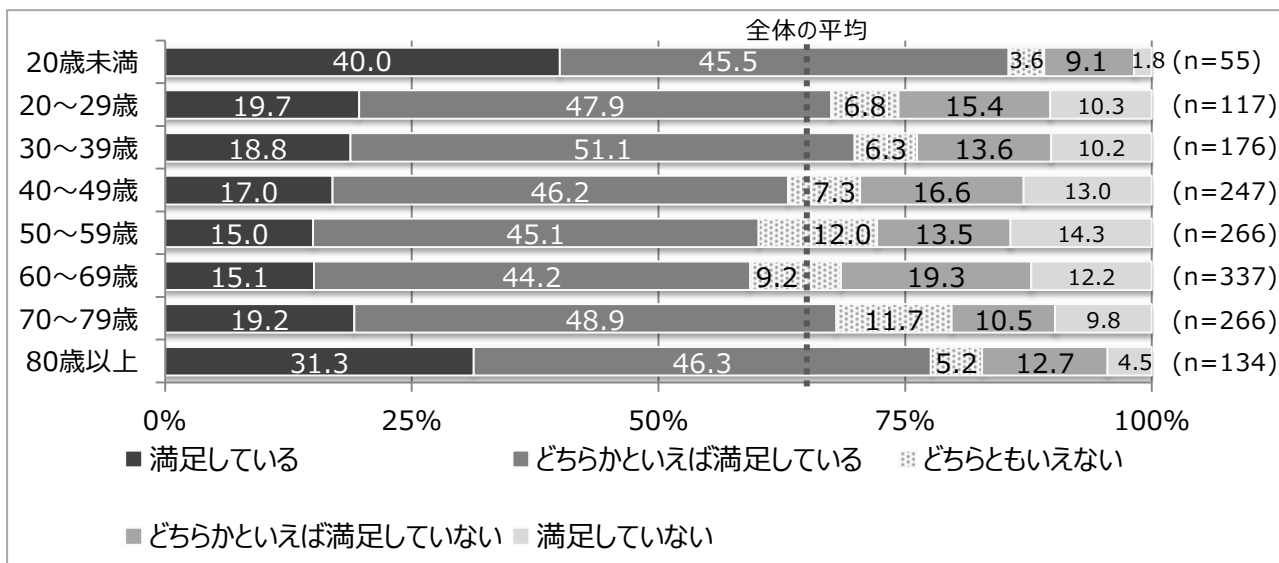
## 2 主要な設問に関する調査結果の概要

### 設問 1 現在の生活に満足していますか。 n=1,652



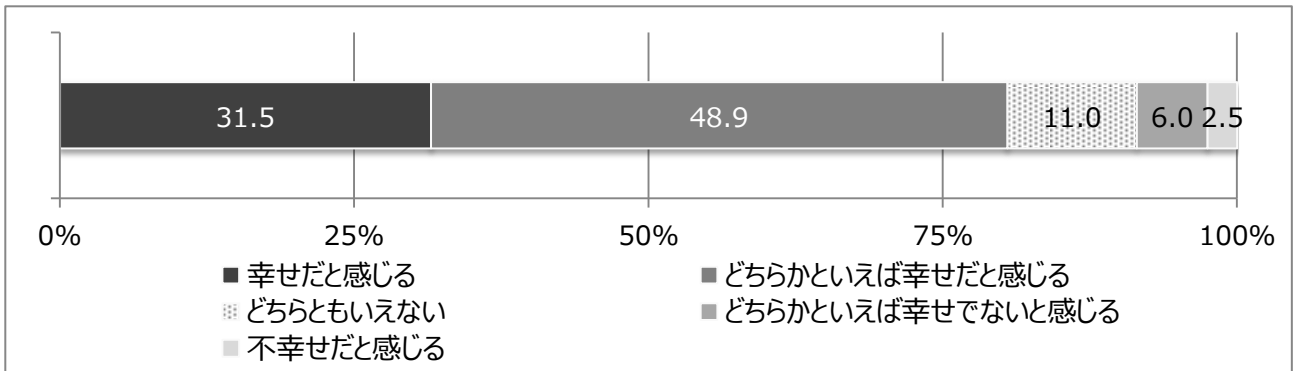
生活満足度については、「満足している」(18.9%)、「どちらかといえば満足している」(46.7%)と回答した割合の合計が 65.6%となった。一方で「満足していない」(11.0%)、「どちらかといえば満足していない」(14.6%)と回答した割合の合計は 25.6%となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,598



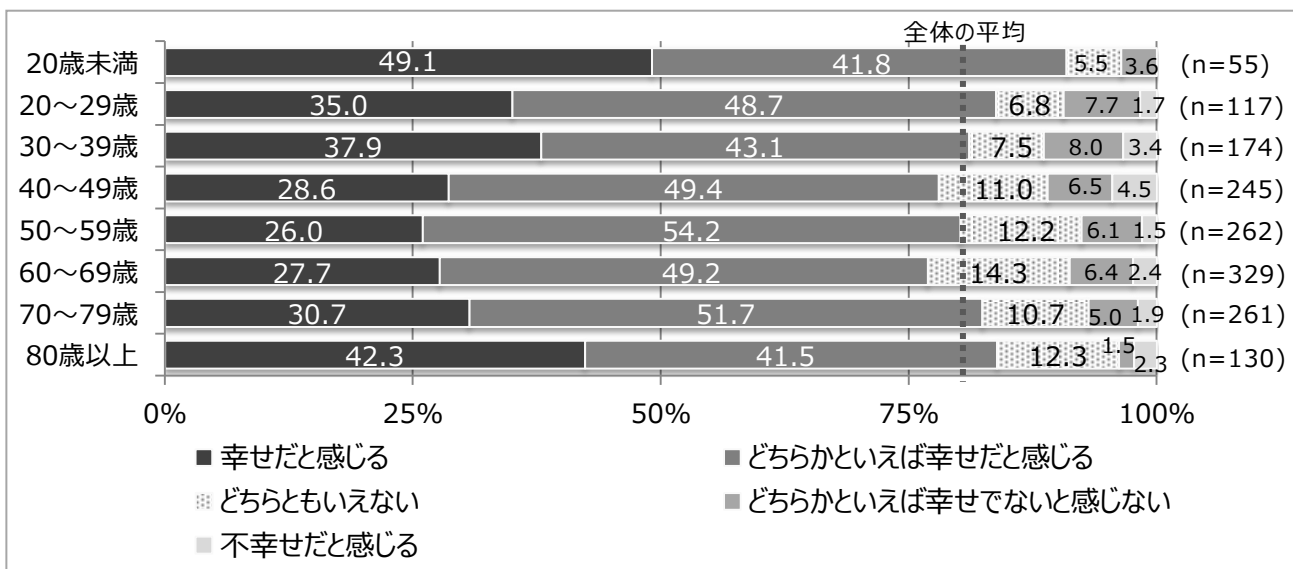
年齢階層別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.6%)と比較すると、「20歳未満」(85.5%)、「80歳以上」(77.6%)が平均を大きく上回り、「30~39歳」(69.9%)、「70~79歳」(68.1%)、「20~29歳」(67.6%)でも平均を上回った。一方で「60~69歳」(59.3%)、「50~59歳」(60.1%)、「40~49歳」(63.2%)では平均を下回った。

**設問 32 現在、あなたは幸せだと感じますか n=1,621**



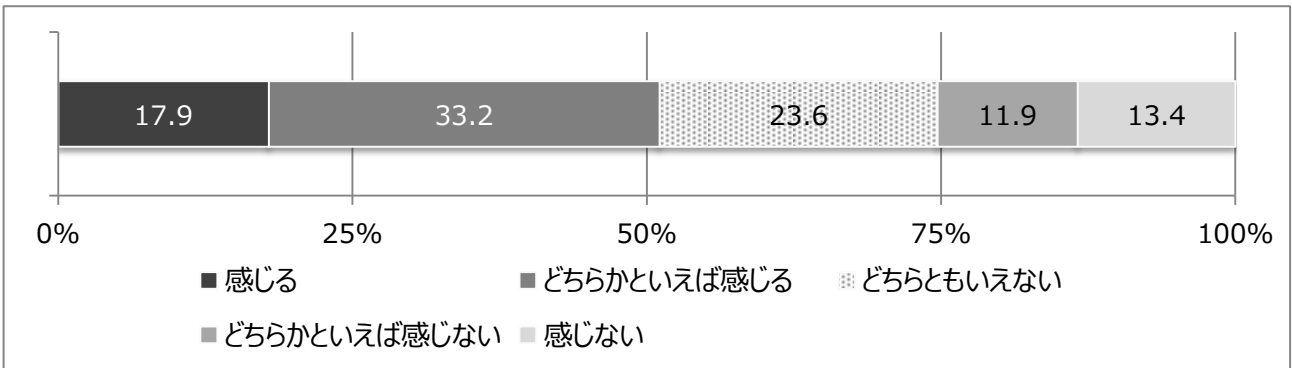
幸福感については、「幸せだと感じる」(31.5%)、「どちらかといえば幸せだと感じる」(48.9%)と回答した割合の合計が 80.4%となった。一方で「不幸せだと感じる」(2.5%)、「どちらかといえば幸せでないと感じる」(6.0%)と回答した割合の合計は 8.5%となった。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,573**



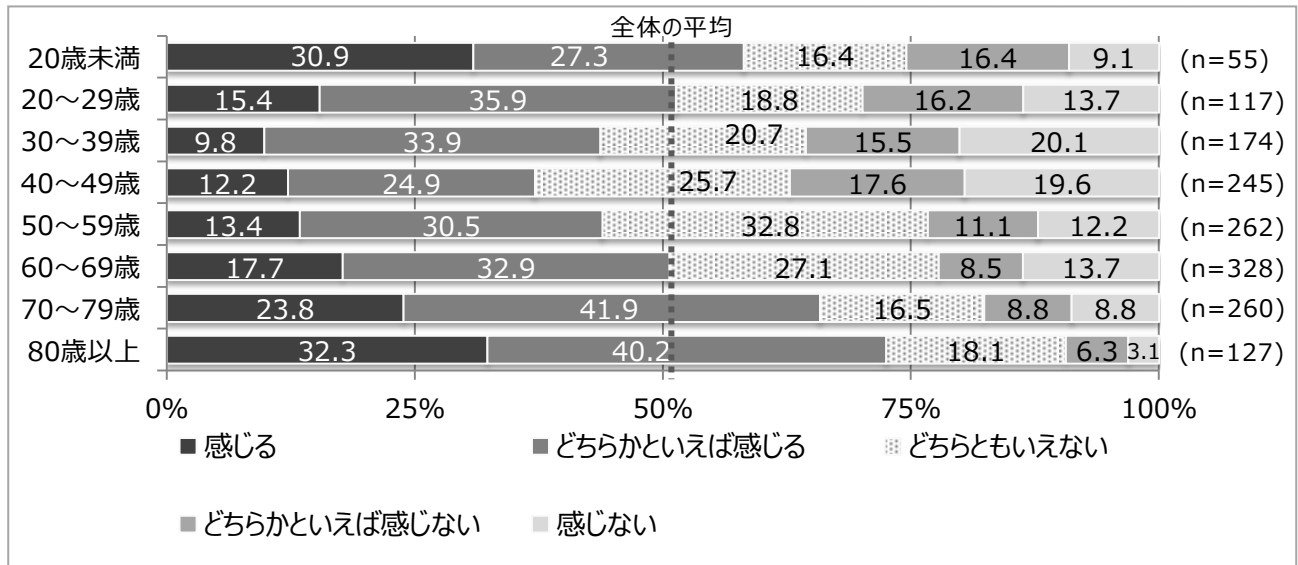
年齢階層別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(80.4%)と比較すると、「20歳未満」(90.9%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(83.8%)、「20～29歳」(83.7%)、「70～79歳」(82.4%)、「30～39歳」(81.0%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60～69歳」(76.9%)、「40～49歳」(78.0%)、「50～59歳」(80.2%)では平均を下回る、または近似した値となった。

**設問 31 岐阜市民であることに誇りを感じますか。 n=1,616**



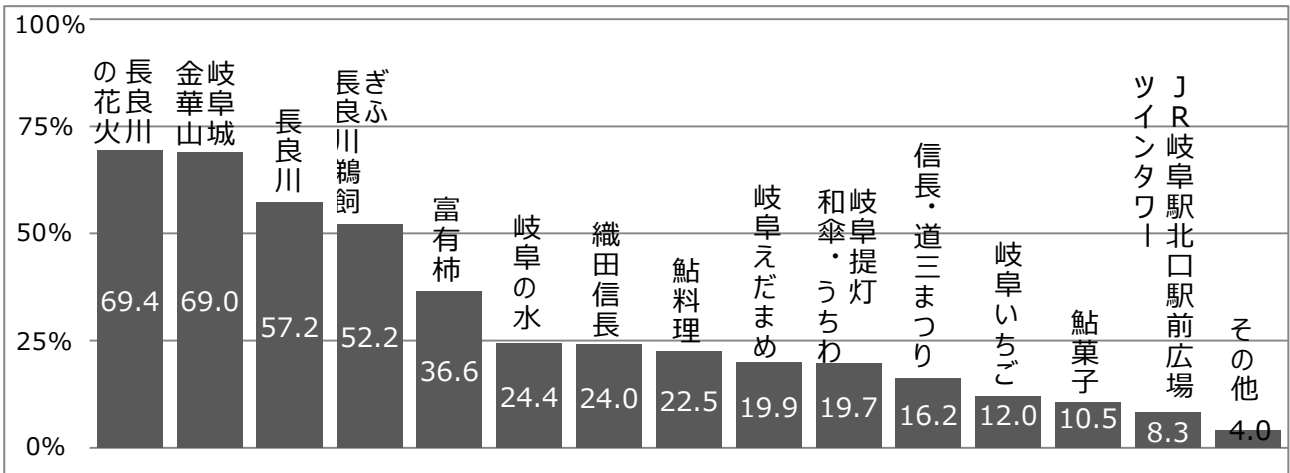
岐阜市民としての誇りについては、「感じる」(17.9%)、「どちらかといえば感じる」(33.2%)と回答した割合の合計が 51.1%となった。一方で「感じない」(13.4%)、「どちらかといえば感じない」(11.9%)と回答した割合の合計は 25.3%となった。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,568**



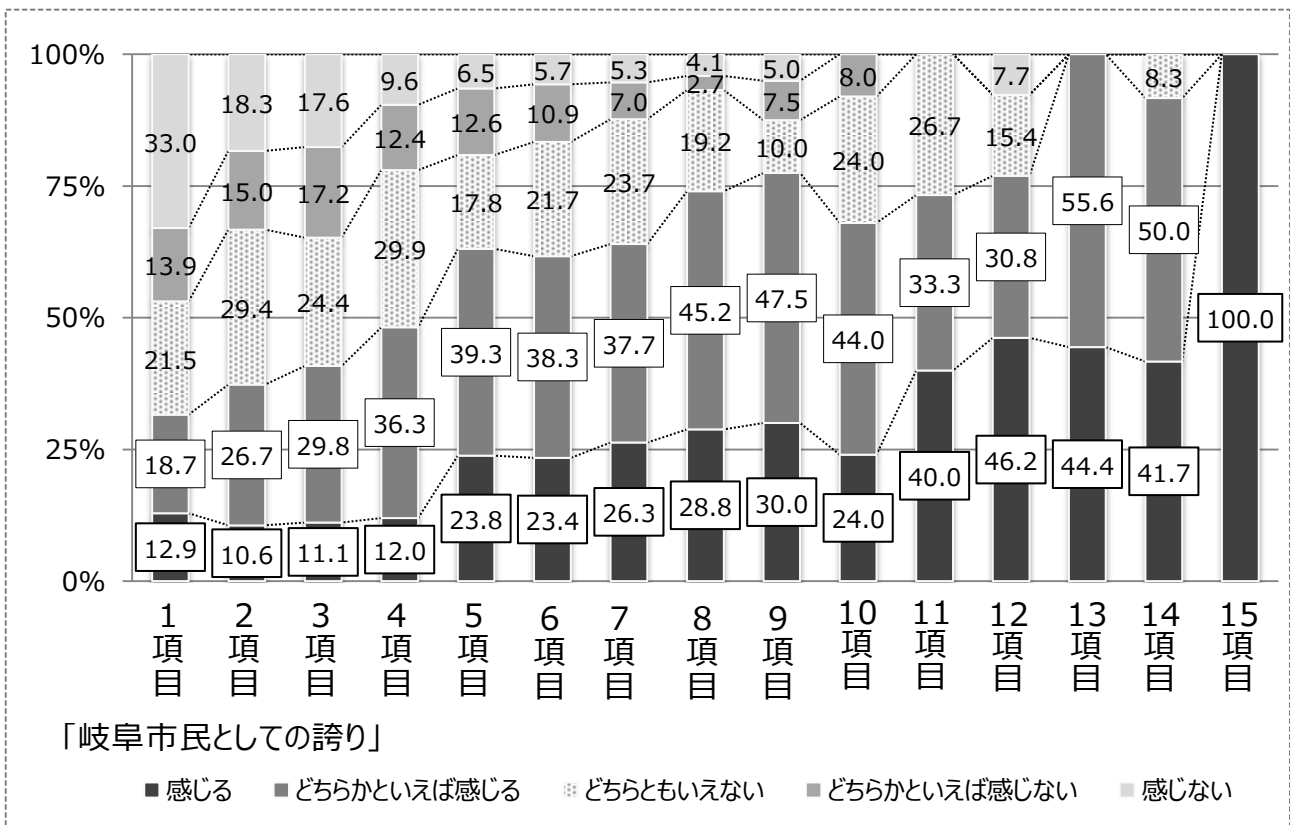
年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(51.1%)と比較すると、「80歳以上」(72.5%)、「70~79歳」(65.7%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(58.2%)、「20~29歳」(51.3%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40~49歳」(37.1%)では平均を大きく下回り、「30~39歳」(43.7%)、「50~59歳」(43.9%)、「60~69歳」(50.6%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

設問 30 岐阜市の魅力は何ですか。 n=1,602 (複数選択可)



岐阜市の魅力の 15 項目(「その他」を含む。)のうち、選択された割合が最も高かったものは「長良川の花火」(69.4%)となり、次いで「岐阜城・金華山」(69.0%)、「長良川」(57.2%)、「ぎふ長良川鵜飼」(52.2%)、「富有柿」(36.6%)が続いた。

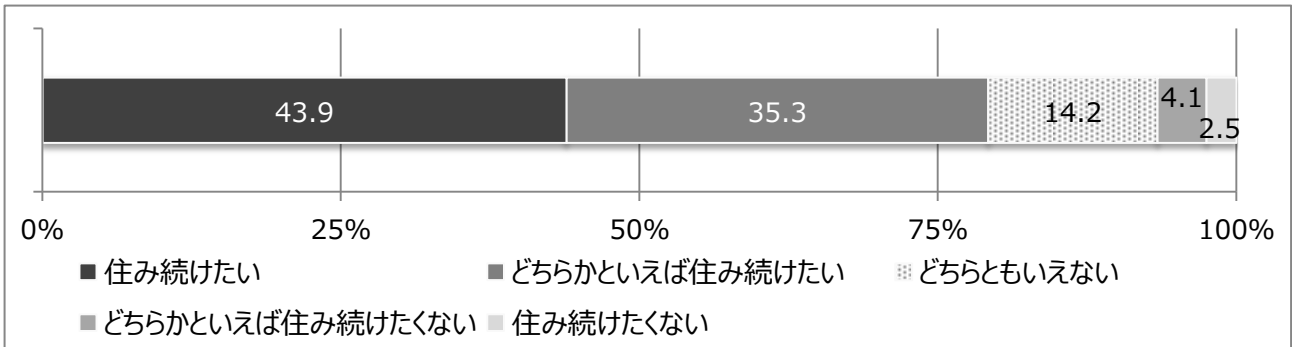
岐阜市民としての誇り(設問 31)とのクロス集計 n=1,616



選択項目数別に、岐阜市民としての誇りを「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計をみると、1 項目では 31.6%となった。一方で 14 項目で 91.7%、15 項目で 100.0%となったことなどから、魅力の選択項目数が増えるほど、岐阜市民としての誇りを感じている割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

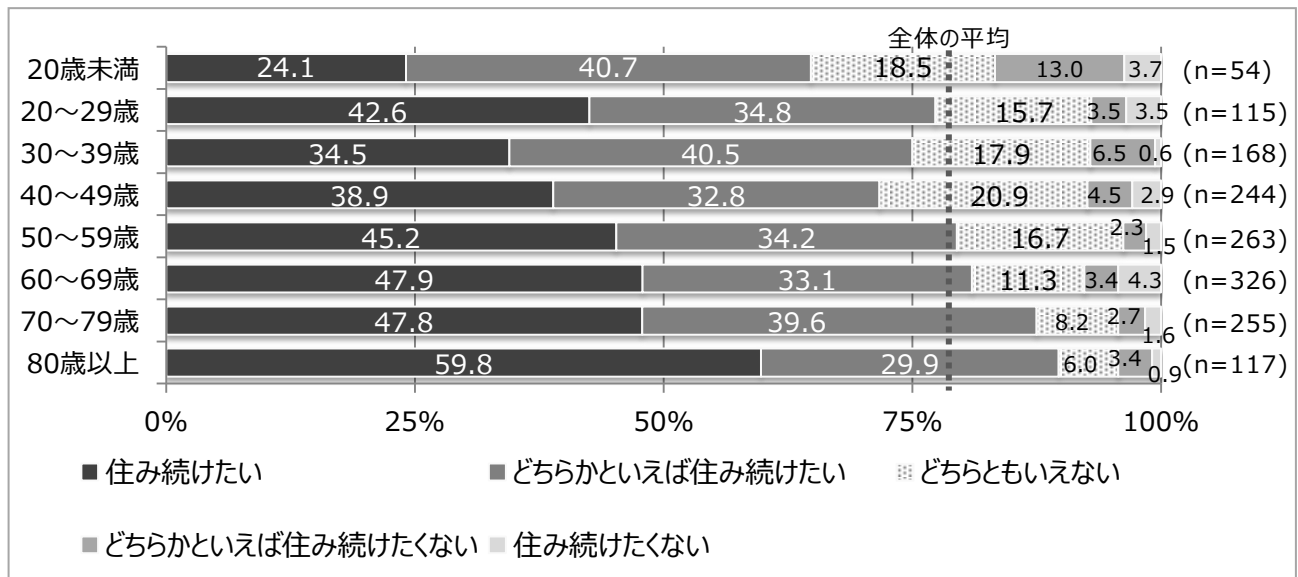


**設問 63 このまちに住みたいと思いますか。 n=1,586**



岐阜市への定住意向については、「住みたい」(43.9%)、「どちらかといえば住みたい」(35.3%)と回答した割合の合計が 79.2%となった。一方で「住みたくない」(2.5%)、「どちらかといえば住みたくない」(4.1%)と回答した割合の合計は 6.6%となった。

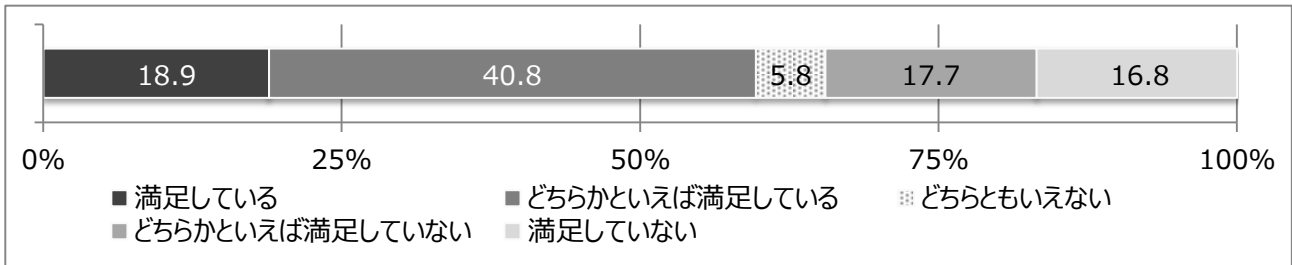
**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,542**



年齢階層別に、「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」と回答した割合の合計を全体の平均(79.2%)と比較すると、「80歳以上」(89.7%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(87.4%)、「60~69歳」(81.0%)、「50~59歳」(79.4%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「20歳未満」(64.8%)では平均を大きく下回り、「40~49歳」(71.7%)、「30~39歳」(75.0%)、「20~29歳」(77.4%)でも平均を下回った。

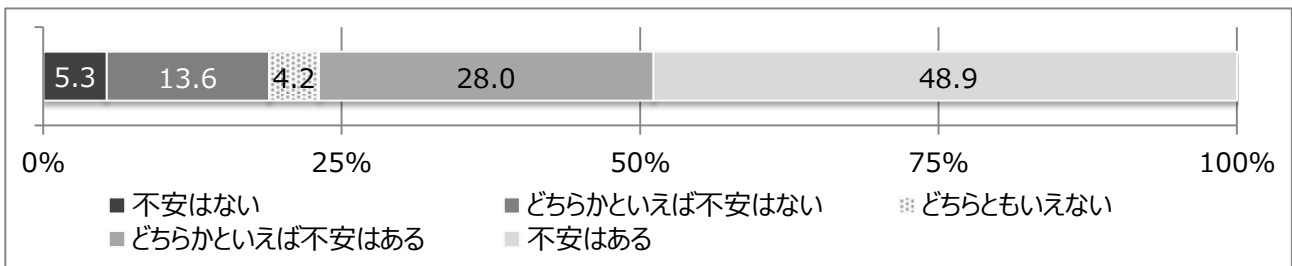
### 3 意識や行動に関する設問の調査結果の概要

#### 設問 2 現在の健康状態に満足していますか。 n=1,660



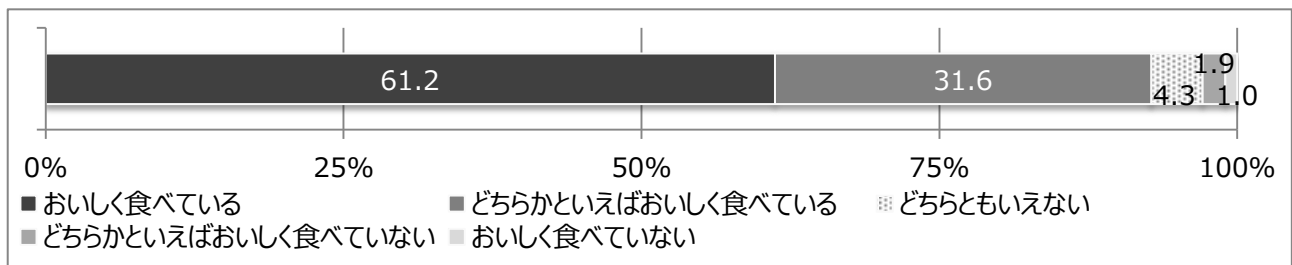
健康状態の満足度については、「満足している」(18.9%)、「どちらかといえば満足している」(40.8%)と回答した割合の合計が 59.7%となった。一方で「満足していない」(16.8%)、「どちらかといえば満足していない」(17.7%)と回答した割合の合計は 34.5%となった。

#### 設問 4 老後など、将来に不安はないですか。 n=1,662



将来への不安については、「不安はない」(5.3%)、「どちらかといえば不安はない」(13.6%)と回答した割合の合計が 18.9%となった。一方で「不安はある」(48.9%)、「どちらかといえば不安はある」(28.0%)と回答した割合の合計は 76.9%となった。

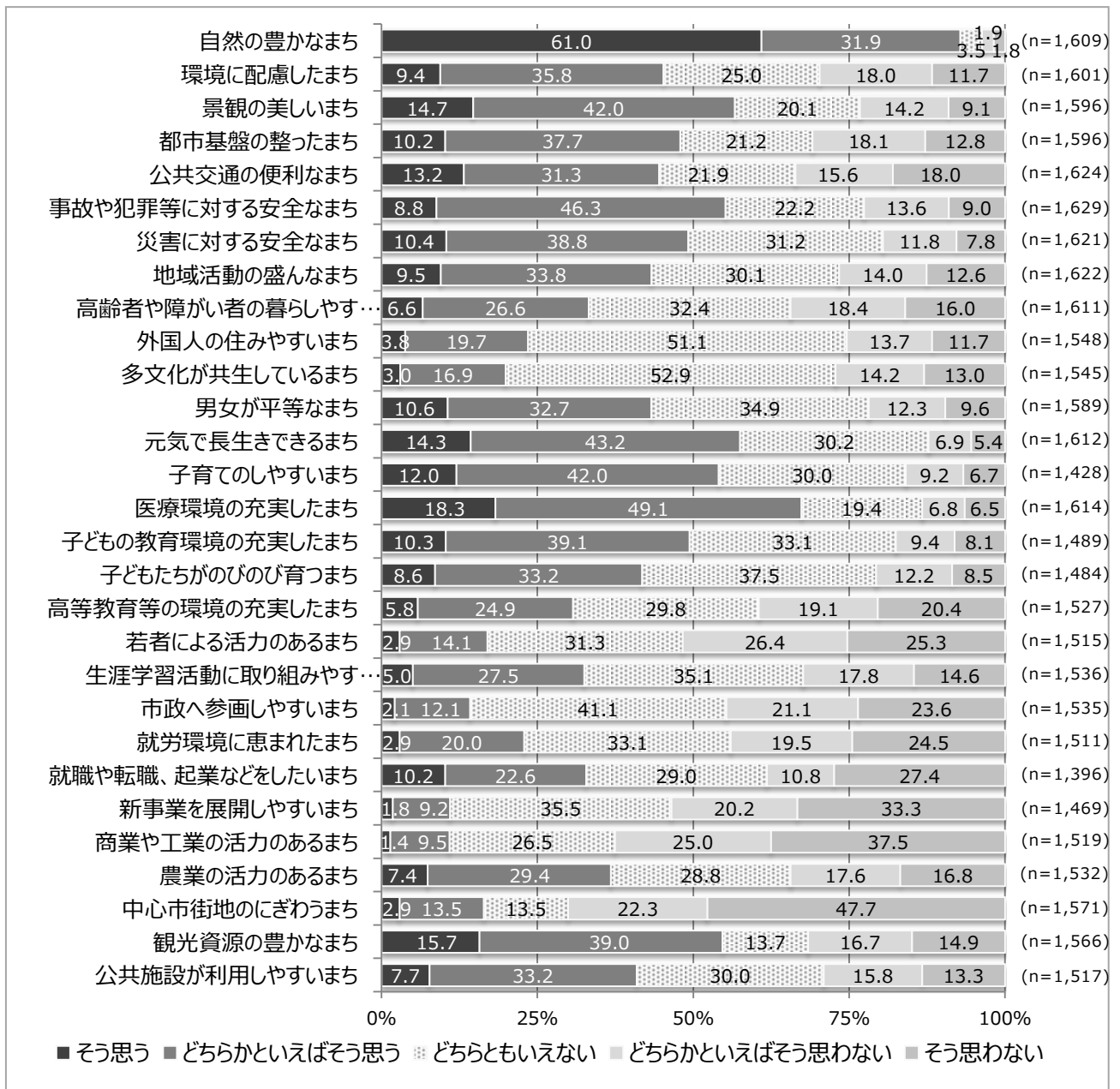
#### 設問 26 食事をおいしく食べていますか。 n=1,622



食事については、「おいしく食べている」(61.2%)、「どちらかといえばおいしく食べている」(31.6%)と回答した割合の合計が 92.8%となった。一方で「おいしく食べていない」(1.0%)、「どちらかといえばおいしく食べていない」(1.9%)と回答した割合の合計は 2.9%となった。

## 4 岐阜市のイメージに関する設問の調査結果の概要

### 岐阜市のイメージ同士の比較（設問 33～61）



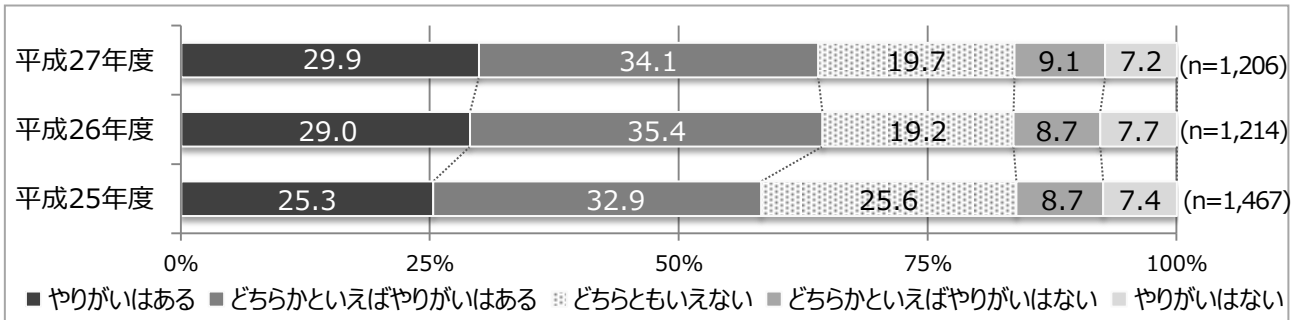
岐阜市のイメージ全体について、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計で比較すると、「自然の豊かなまち」(92.9%)が最も高く、次いで「医療環境の充実したまち」(67.4%)、「元気で長生きできるまち」(57.5%)、「景観の美しいまち」(56.7%)、「事故や犯罪等に対する安全なまち」(55.1%)となった。

一方で「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」と回答した割合の合計で比較すると、「中心市街地のにぎわうまち」(70.0%)が最も高く、次いで「商業や工業の活力あるまち」(62.5%)、「新事業を展開しやすいまち」(53.5%)、「若者による活力のあるまち」(51.7%)、「市政へ参画しやすいまち」(44.7%)となった。

## 5 平成 25・26 年度調査結果との比較

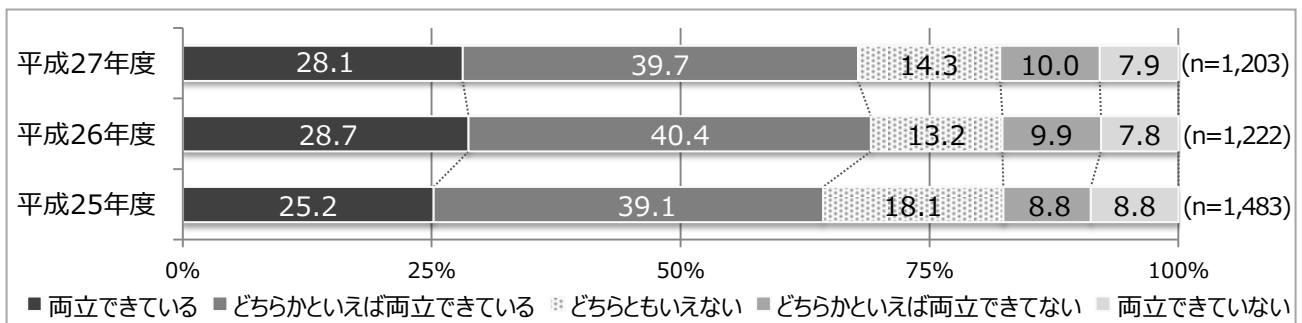
以下においては、平成 25 年度及び平成 26 年度の調査結果と比較して、数値にある程度の変化がみられた調査結果についてお示しする。

### 9) 現在の仕事にやりがいがありますか。



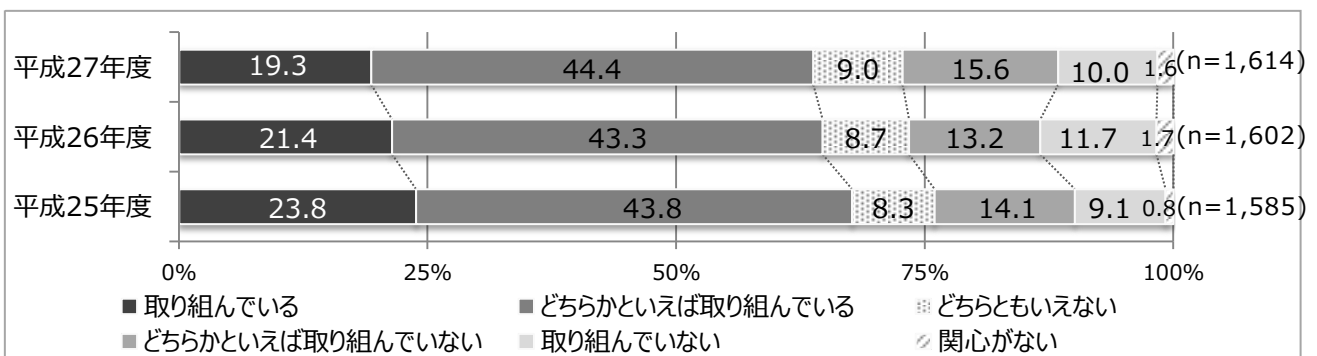
過去の調査結果と比較すると、「やりがいはある」、「どちらかといえばやりがいはある」と回答した割合の合計(63.1%)は、平成 25 年度(58.2%)と比較して増加した。また、平成 26 年度(64.4%)と比較して大きな変化はみられなかった。

### 10) 仕事と私生活を両立できていますか。



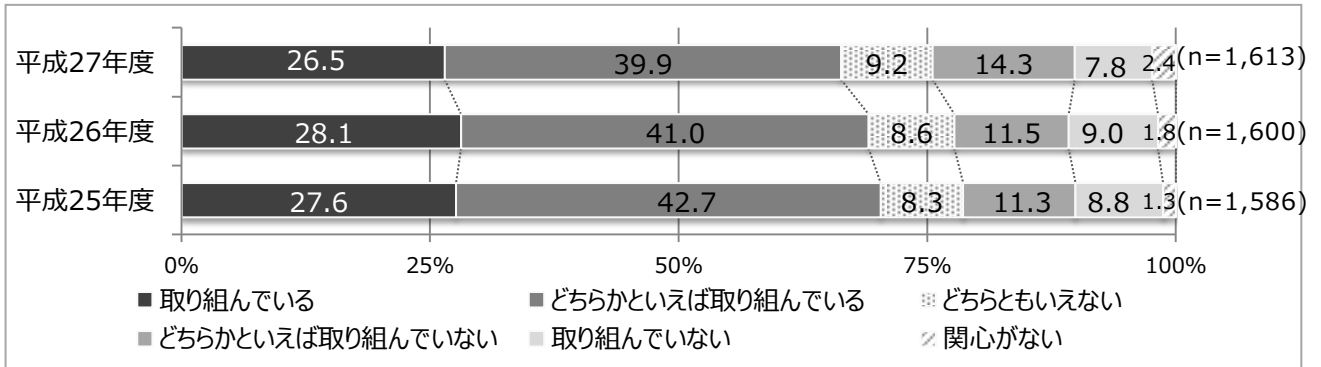
過去の調査結果と比較すると、「両立できている」、「どちらかといえば両立できている」と回答した割合の合計(67.8%)は、平成 25 年度(64.3%)と比較して増加した。また、平成 26 年度(69.1%)と比較して大きな変化は見られなかった。

### 21) 電気などの省エネに取り組んでいますか。



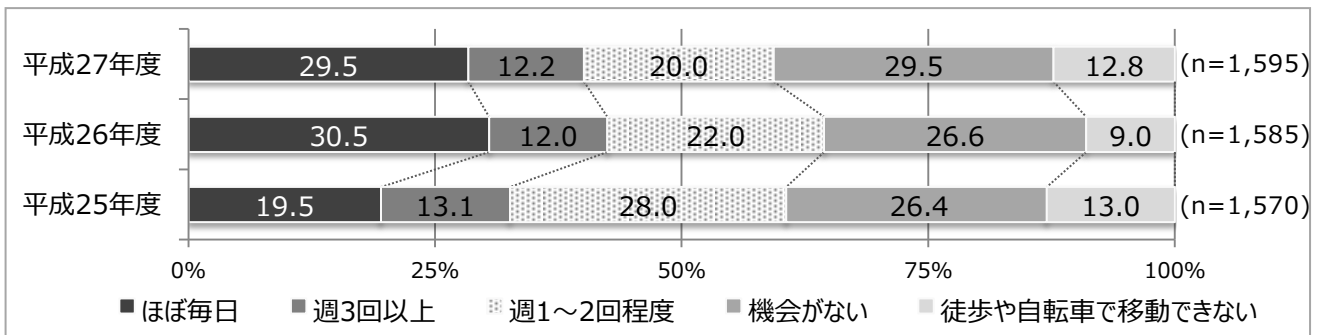
過去の調査結果と比較すると、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計(63.7%)は、平成 25 年度(67.6%)から減少する傾向がみられた。

**23) リサイクルなどのごみの減量に取り組んでいますか。**



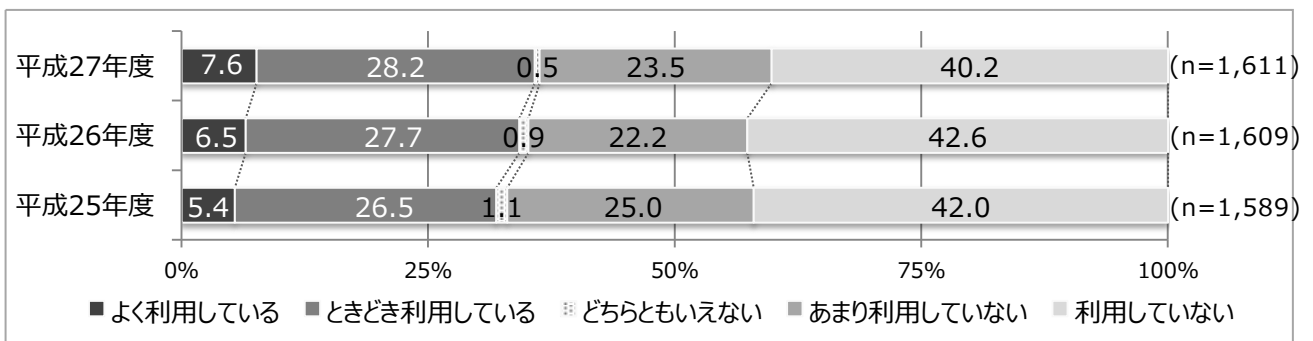
過去の調査結果と比較すると、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計(66.4%)は、平成25年度(70.3%)から減少する傾向がみられた。

**28) どの程度、日常生活において徒歩や自転車で移動していますか。**



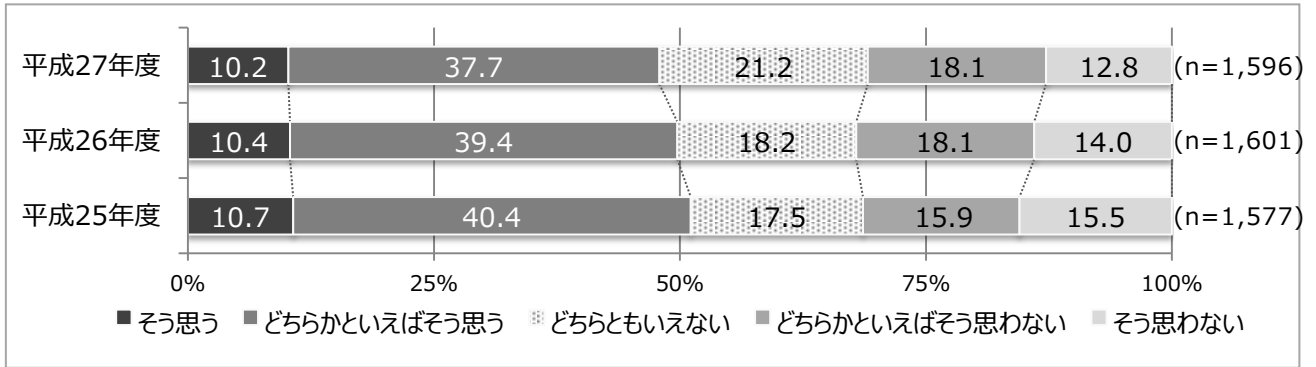
過去の調査結果と比較すると、「ほぼ毎日」、「週3回以上」、「週1~2回程度」と回答した割合の合計(61.7%)は、平成26年度(64.5%)と比較して減少した。

**29) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地の商店や飲食店などを利用していますか。**



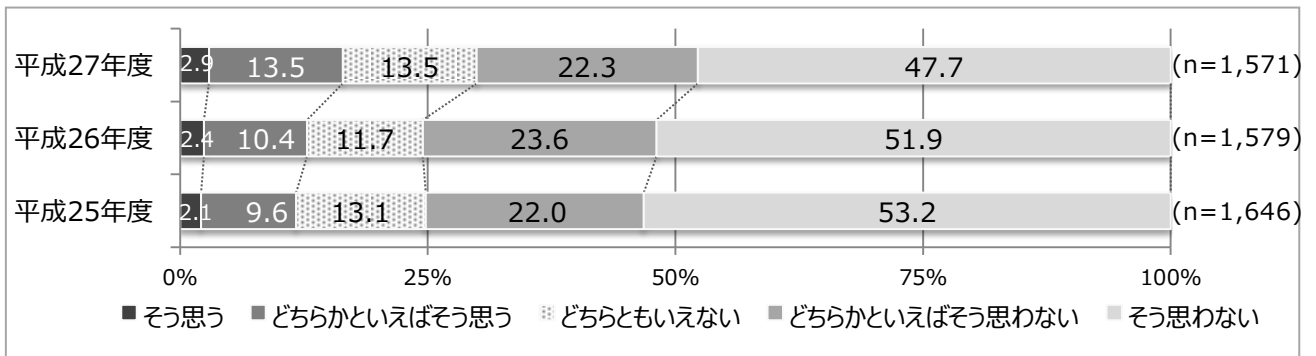
過去の調査結果と比較すると、「よく利用している」、「ときどき利用している」と回答した割合の合計(35.8%)は、平成25年度(31.9%)、平成26年度(34.2%)と比較して増加した。

**36) 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。**



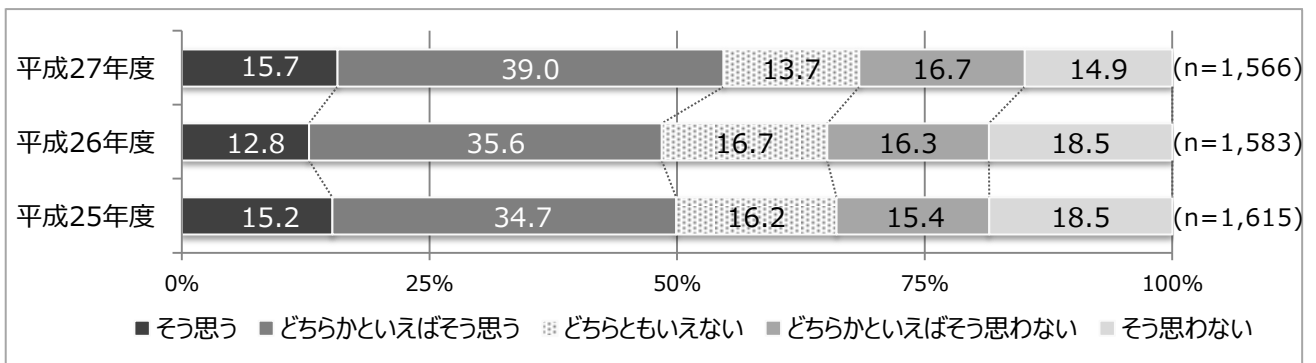
過去の調査結果と比較すると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計(47.9%)は、平成25年度(51.1%)から減少する傾向がみられた。

**59) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいがたかまっていると思いますか。**



過去の調査結果と比較すると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計(16.4%)は、平成25年度(11.7%)から増加する傾向がみられた。

**60) 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶺鴒などの観光資源の豊かなまちだと思いますか。**



過去の調査結果と比較すると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計(54.7%)は、平成26年度(48.4%)と比較して増加した。

## 6 調査に関わる岐阜市総合計画 基本計画 2013 の政策における指標

岐阜市総合計画 基本計画 2013 では、政策の基本方針に 31 の政策を位置づけ、それぞれに行政施策の評価となる成果指標（全 79 項目）を設定している。この成果指標は、岐阜市役所及び他の機関の調査資料に基づき、毎年度の指標の進捗を把握することとしている。

この市民意識調査においては、基本計画 2013 の成果指標全 79 項目中、11 項目を把握することとしており、その結果は以下のとおりである。

政策の基本方針の 政策番号と内容	成果指標	平成 27 年度 市民意識調査 の実績値	計画 2013 策定時数値 (直近値)
政策 5 地域住民が支え合う環境づくりを推進します	相談相手がいる人の割合	男:76.4% 女:89.2%	男:78.2% 女:92.9% (H21 健康基礎調査)
政策 6 人にやさしいまちづくりを推進します	人権問題に関心を持っている人の割合	58.2%	85.7% (H21 人権に関する意識調査※)
政策 10 美しい景観を保全します	まちなみの美しさを実感している人の割合	56.7%	— 参考:58.2% (H25 市民意識調査)
政策 10 美しい景観を保全します	周辺環境の美しさを実感している人の割合	72.0%	— 参考:71.7% (H25 市民意識調査)
政策 13 地産地消を推進します	食事をおいしく食べている人の割合	92.8%	90.8% (H21 健康基礎調査)
政策 14 快適な生活環境づくりを推進します	岐阜市に住み続けたい人の割合	79.2%	79.4% (H23 市民意識調査)
政策 15 便利な交通環境づくりを推進します	コミュニティバスなど公共交通の便利さを実感している人の割合	44.5%	29.6% (H23 市民意識調査)
政策 22 岐阜市の魅力を発信します	市民としての誇りを持っている人の割合	51.1%	48.1% (H23 市民意識調査)
政策 26 生涯学習を推進します	生涯学習に取り組んでいる人の割合	37.9%	57.5% (H18 生涯学習を進めるためのアンケート※)
政策 28 スポーツを推進します	週に 1、2 回運動している人の割合	41.8%	34.2% (H21 健康基礎調査)

※ H21「人権に関する意識調査」及び H18「生涯学習を進めるためのアンケート」における数値結果は、本調査と、質問方法が同一ではない。

**【岐阜市】**

企画部 総合政策課 総合計画担当

〒500-8701 岐阜市今沢町 18 番地

TEL:058-214-2019

FAX:058-264-1719

E-mail: [seisaku@city.gifu.gifu.jp](mailto:seisaku@city.gifu.gifu.jp)